

# R8 ニューファーマーズ研修カリキュラム

基本的には、これまで農業に関わる実務的な教育を受けていない人を対象とした**基礎的な内容**です。  
 講義・演習は、原則として、火曜日・木曜日のうち週1～2日間行います。  
 (午前の部 8:50～10:20、10:30～12:00、午後の部 13:00～14:30、14:40～16:10)  
 なお、内容等は都合により変更することもあります。

区 分 ・ 科 目		時間	内 容	対象	
行事等	開 講 式	3.0	校長あいさつ、オリエンテーション、自己紹介等	全員	
	就 農 支 援	30.0	就農計画作成、発表会リハーサル、個別面談等		
	グ ル ー プ デ ィ ス カ ッ シ ョ ン	13.5	研修計画、研修状況に関するグループディスカッション		
	発 表 会 ・ 閉 講 式	6.0	校長あいさつ、就農計画発表、修了証授与等		
	行事等履修時間小計	52.5	日数換算 8.8 日		
学科（共通科目）	講義	農 産 物 の 流 通	3.0	農産物の流通経路、市場システム	全員
		農 業 入 門 講 座	1.5	農業の基礎から応用に関する解説	
		農 作 業 安 全	1.5	農作業事故の発生原因と防止対策	
		農 業 経 営 の 基 礎	3.0	農業経営の概念、経営計画、経営管理、決算書	
		農 業 簿 記 の 基 礎	12.0	仕訳帳の基礎、決算処理、棚卸台帳等	
		税 制 の 基 礎	7.5	所得税、消費税、固定資産税の概要、青色申告	
		農 産 物 の マ ー ケ テ ィ ン グ	3.0	マーケティングの概念、構成要素、経営戦略	
		経 営 分 析	3.0	開業に係る手続きと財務処理、原価計算等	
		農 地 制 度 の 基 礎	3.0	農地の現状、制限事項、農地の貸借	
		農 業 金 融 制 度 の 概 要	1.5	制度資金の種類と目的、種類別の利用方法等	
		先 輩 農 業 者 か ら の 提 言	3.0	就農準備、就農後の実情、農業への思い	
		労 務 管 理 の 基 礎	3.0	労働基準法の基礎と労働環境改善等	
		6 次 産 業 化 と 食 品 表 示 制 度	3.0	6次産業化の基礎知識、食品表示制度	
		新規就農するためのノウハウと 就 農 支 援 制 度	3.0	就農計画認定制度、就農支援資金、家族経営協定等	
		植 物 生 理	6.0	植物の構造、植物と無機栄養、光合成等	
		GAP の 意 義 と 取 組	3.0	GAPを活用した農業生産	
		病 気 の 診 断 と 防 除	3.0	農作物の病害に関する診断・防除の事例紹介	
		害 虫 の 診 断 と 防 除	3.0	農作物の害虫に関する診断・防除の事例紹介	
		雑 草 防 除	1.5	雑草の種類と生態、除草技術	
		農 薬 の 正 し い 使 い 方	3.0	農薬の基礎知識、ポジティブリスト制度、安全使用	
		土 壌 肥 料	6.0	土壌の物理的・化学的性質、肥料と施肥の基礎	
			3.0	作物・土壌条件に見合った施肥設計技術	
		施 肥 技 術 論	3.0	土づくり、たい肥の効果、減化学肥料栽培技術	
		農 業 気 象	1.5	農業気象の基礎	
		農 福 連 携 入 門	1.5	農福連携の概要、実践事例	
		リ ス ク 管 理	1.5	BCP、保険制度等	
		ス マ ー ト 農 業 概 論	1.5	スマート農業の概要、導入例	
		みどりの食料システム戦略	1.5	みどり戦略概要、環境負荷低減事業活動実施計画作成演習	
	演習	土 壌 診 断	9.0	土壌診断の基礎、サンプリング、分析・診断	
		家 族 経 営 協 定 作 成	1.5	家族経営協定の必要性和内容と模擬作成	
	共通科目履修時間小計		100.5	日数換算 16.8 日	

区分・科目				時間	内 容	対象
学科（選択科目・希望科目）	講義	トラクター実習		6.0	小型・大型トラクターを使用した耕うん作業の練習	希望者
		情報処理の基礎		6.0	Word、Excel、PowerPointの使い方	
		生産高度化研修		30.0	作物、野菜、果樹、花きの最新の農業技術	
	演習	パソコン農業簿記（初級）		3.0	農業簿記の基礎と、パソコン簿記による仕訳の方法	
		パソコン農業簿記（中級）		3.0	パソコン簿記による仕訳と、財務諸表の作成	
		未 定		3.0	未定	
	選択・希望科目履修時間小計		51.0	日数換算 8.5 日		
行事等、学科履修時間合計		204.0	日数換算 34.0 日			
目標履修時間（行事等、学科）		140.0	日数換算 23.3 日			
実習	どちらか選択	自 己 ほ 場	940.0	自己ほ場で実習 （両親等から技術的な指導を受けることが可能なこと。）	全員	
		先 進 農 家	940.0	先進農家で実習（ただし、先進農家は各自で選定する。）		
目標履修時間（実習）		940.0	日数換算 156.7 日			
【参考】 農業機械研修受講により取得可能な資格(予定)						
免許・技能 注	免許	大 特 免 許		大型特殊免許（農耕車限定）取得のための講習 （別に試験を受ける必要あり）	希望者	
	免許	けん引免許		けん引免許（農耕車限定）取得のための講習 （別に試験を受ける必要あり）		
	技能	トラクター作業		大型・小型トラクターの知識及び基本操作等の技能習得		
	技能	小型車両系建設機械		バックホー等の知識及び基本操作等の技能習得、 修了証の取得		
	技能	フォークリフト		フォークリフトの知識及び基本操作等の技能習得、 修了証の取得		
	技能	刈 払 機		刈払機の取り扱い、知識及び基本操作等の技能習得、 修了証の取得		
(注) この研修は、ニューファーマーズ研修の履修時間には含まれません。 別途受講料・手数料などが必要です。 内容等は変更する場合があります。						